

目 次

□巻頭言 公共投資の展望……………藤 吉 三 郎/ 1

□昭和 57 年度官公庁の事業概要 (2)~(6)

運輸省港湾関係事業の概要……………佐々木 慶 伍/ 3

運輸省空港整備事業の概要……………須野原 豊/ 6

日本国有鉄道設備投資計画の概要……………吉 川 泰 弘/ 9

日本鉄道建設公団の事業概要……………清 水 六三郎/11

農業基盤整備事業の概要……………岡 本 芳 郎/13

東北新幹線建設の施工技術の回顧……………高 山 昭/17

マレーシア・ケネリダムにおける
仮設プラント計画の実例……………角 田 憲 介/23

竹原火力発電所 3 号機屋内貯炭場の建設……………橋 本 龍 男
内 山 好 一
内 山 貞 雄 /32

グラビヤ—竹原火力発電所屋内貯炭場の建設状況

□随 想 水力現場のキャンプさまざま……………丸 山 昭 平/40

長大放水路トンネルの施工……………北 村 邦 雄
——佐久間第二発電所新設工事……………伊 藤 勝 章/42
小 菅 正 敏

長大斜坑における導坑掘削—今市発電所水圧管路……………深 代 忠 雄/51

リボンスクリュー式泥漿シールドによる……………山 内 義 一
崩壊性大径れき層の掘進……………富 来 正 憲
鶴 谷 武 憲 /56

北越北線鍋立山トンネルの防爆施工……………黒 沢 久 雄
垣 内 幸 雄 /61

縫地ボルト工法、立坑 NATM の施工……………永 井 隆 吉
——多摩ニュータウン三沢川分水路 A-1 工区……………舩 越 敬 一 /70

□新機種ニュース……………調 査 部 会/77

□文献調査
4 輪駆動トラックの軸トルク分布……………文献調査委員会/81

□整備技術
トラックの選択と維持—トラックの使用状況、購入、維持方法……………整備技術部会/83

□統 計
建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移……………調 査 部 会/85

行事一覧……………/86

編集後記……………(高橋・森谷)/88

◀表紙写真説明▶

川崎小型ロータリドリル

KRD 50

川崎重工業株式会社

本機は、すでに販売中の大型ロータリドリル KRD 110 と同様に石灰石鉱山を対象とした回転式せん孔機であり、打撃式ドリルに比べ次のような利点がある。

① 運転室内ですべての作業（走行、位置決め、せん孔、ロッドチェンジ等）ができるためオペレータの作業環境が大幅に改善されている。

② 打撃音がないので騒音が低い（オペレータ耳元 82 dB）。

③ 粉塵はすべて集塵機（バグフィルタ式）に吸引される。

◀主要諸元▶

せん孔径……………	70~95 mm
ロッド長……………	4,500 mm
ロッド径……………	60 mm, 76 mm
取寄ロッド数……………	5 本
総重量……………	10,000 kg
押付力/引抜力……………	4,500 kg/4,500 kg
回転トルク……………	310 kg-m